

渡辺ハウジングOBの皆様と  
未来のお客様にお届けする

# やすらぎ通信

渡辺ハウジング  
03-3959-8743



いよいよ梅雨の時季を迎えました。

建築現場では、雨のため作業ができない工事がありますので、ここしばらくは空模様が気に

なります。毎朝空を仰ぎ、おひさまのご機嫌を伺うのが日課になりそうです。

長雨は嫌なイメージばかりですが、水は、料理、洗濯、掃除、入浴等、私たちの生活においてもとても重要です。



そして、これから夏場に向けては、熱中症対策としても絶対に欠かせません。

あまり毛嫌いせず感謝しつつ、この時季を乗り切りましょう。色とりどりの紫陽花は雨に濡れると一段と美しさを増します。花々に癒されながら、どうぞお元気でお過ごしください！

希望したものをそれぞれ選択すると、当初考えていた価格が、大幅にアップしてしまうケースも多々あります。こんなはずではなかったのに・・・という事態にもなりかねませんので注意が必要です。

こういった予算外の出費を、できるだけ抑えるためには、必ず着工前に確認することがとても大切です。

あいまいにしたまま工事を進めていくと、後でとんでもないことになります。

もし、気になることや判らないことがあるなら事前にクリアしておきましょう。

工事が始まってから、現場で部材を決める住宅会社も実際にありますので、気を付けてくださいね。



次回に続く

## 失敗事例から学ぶ家づくり成功の秘けつ！（9）

新たなテーマとして、家づくりの際に注意すべき大切なポイントを書かせていただいています。ご参考になれば幸いです。

【現場で部材を決めることにしたら、

思わぬ費用が・・・】

「クロスや床材は、いろいろな種類があります。

着工してから現場で決めていきましょう」

営業マンにこう言われると、つい「なるほど」と思ってしまうですね。

確かに、着工前に部材を決めるよりは、着工した後に現場で決めたほうが、どんな家になるのかがイメージしやすいというメリットはあります。

しかし、着工後に予算外の思わぬ費用が掛かる可能性があります。

「好きなクロスを選んだら、これはオプションだと言われてしまった」

「床材を選ぼうとしたら、

好きなものが選べなかった」等等・・・



## 「山王祭り」

江戸っ子は祭り好き。江戸っ子の心意気を今に伝えるのは数々のお祭りです。

中でも山王祭りは天下祭りと呼ばれる盛大なお祭りで、徳川將軍家の産土神（うぶすなかみ）として信仰されている日枝神社（千代田区永田町）の祭礼です。徳川時代、江戸城内に入御したお神輿を、三代將軍の家光公以来、歴代將軍が上覧拜礼する天下祭りとして盛大を極め、江戸三大祭りの筆頭として、京都の祇園祭り、大阪の天神祭りと共に日本三大祭りに数えられるお祭りです。

山王祭りの氏子域は、江戸一番の広さでも知られていたそうです。

祭りの列が江戸城に入ることを許された山王祭りは例大祭を中心に、夏越しの祓（なごしのはらえ）や、稚児祭りなども含み、例年6月に開催されます。

東京都心での盛大なお祭り。

皆さんも、出掛けてみませんか？



## キャリア時計？



「年齢を3で割るとその人のキャリア時計になる」という話を聞きました。

今の年齢を三分の一にした数字は、人生を一日で表した時の現在時刻を指しているという話です。

あくまで例え話ではありますが、今の自分が何をすべきなのか、どういう風に周りから見られているのかを再認識するのにイメージしやすいかも知れませんので、ちょっとご紹介しますね。

## 「18歳＝6時」

朝6時です。一日はまだ始まっていません。これからの活動に備えしっかりと体力を蓄える時間です。この場合の体力とは、学生時代に学ぶ知識や、若い頃にしか味わえない貴重な体験に例えられます。

## 「24歳＝8時」

8時、まだ会社は始まっていません。でも仕事の用意は始めなければならない時間帯です。一日を元気に働くために朝食をとったり、人と会うために身だしなみのチェックをしている時間でしょうか。この場合の仕事の用意とは、一流社会人として活躍するための用意のことです。この時期は、ビジネスマンとしての土台作りをしていかなければならない時期ですので焦らずにしっかりと基礎固めをすべきなのでしょう。

## 「30歳＝10時」

始業の時間です。朝礼が終わり本格始動している会社も多いのではないのでしょうか。本格始動とは社会人として独り立ちすること。この時点でまだ仕事の用意をしている人は、もしかしたら遅刻かもしれませんね。

## 「36歳＝12時」

ランチタイム。多くのビジネスマンが一息つく憩いの時間です。この年齢まで無我夢中でガムシャラに仕事に取り組んできた方々も、いらっしゃるかもしれません。そんな方々は、この辺で一度、自分を振り返ってみるのも良いかもしれませんね。

## 「42歳＝14時」

一日の中で一番仕事が一番盛り上がる時間帯です。工場なら機械がフル稼働し、営業マンなら訪問先で商談を進めている時間帯、ではないでしょうか。つまり一番輝く時期といえます。きっと今まで苦勞して積み重ねてきた経験と知識が、あらゆる場面で発揮される時期だと思います。

## 「51歳＝17時」

そろそろ終業の時間が近づいてきています。今日の仕事は何処までにするかを見極め、明日の準備にも取り掛からなければなりません。終業の時間は引退の時期です。やり残していることがあれば、そろそろピッチを上げて取り掛かり、明日への準備は、次の世代への引継ぎを表しています。

## 「60歳～＝20時～」

そろそろ、帰路につかなければならない時間です。家族が待っている方も多いでしょう。深夜作業に突入している方は、引き継ぎ資料を残し、戸締りを確認して帰らなければなりません。頃合いを見て、引退の準備を始める時・・・今やるべきことは、自分自身が得た知識や経験を若い方々に確実に伝えることかもしれません。それが戸締り確認です。

1日をより良いものにするためにも、今、自分が何をすべきか？を考えるヒントになれば幸いです。



## 「編集後記」

仕事、勉強、家事や子育てなどで毎日忙しく過ごしている皆さん、ストレスを抱えていませんか？常に100点満点で生きようとすれば、ストレスが強くなるのしかかります。定まらない陽気に、体調を崩される方もいらっしゃるかもしれませんが、こんな時はゆっくりお過ごしください。普段のお疲れを癒して、暑い夏を迎えるための体力増強を心掛けましょう。どうぞお元気で！！  
今月号もお読みいただき有難うございます。



「やすらぎ通信」をメールでご覧いただけます。  
ご希望の方は、アドレスをお知らせください。

編集責任者 渡辺 田鶴子